

大阪城

2024
2/29 (木)
14430号

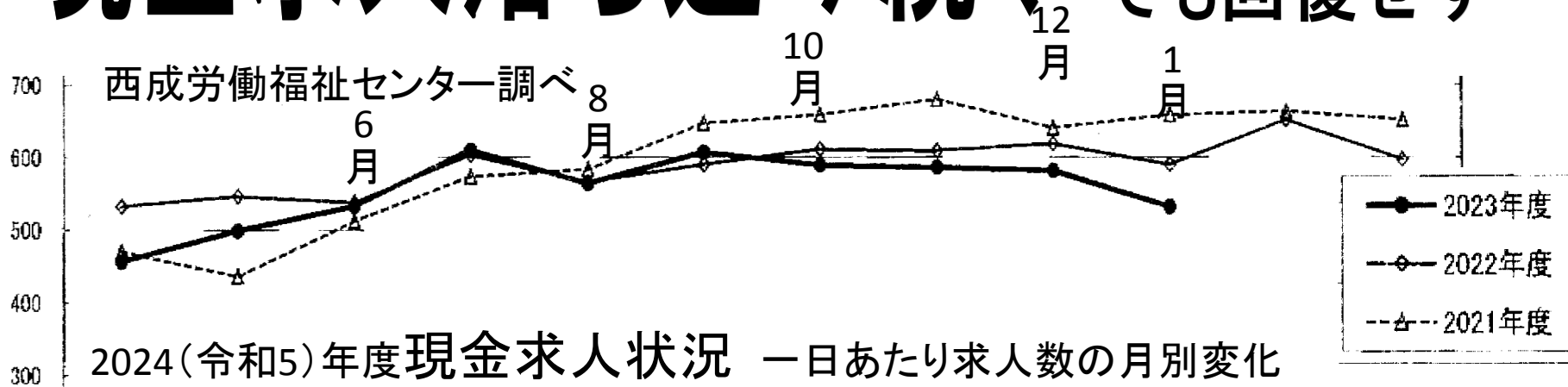
全港湾
西成分会

2x4
6647-
4947

明日からは3月だが、春は近くにあるようで、なかなかやっこない。先週のはじめは20度を超え、暖い日もあったが、奈良のお水取り(3/12と13)が終らないと関西は春にはならないようだ。春はまだだが、花粉は舞いはじめていて、目や鼻サのどがやられて、カゼとまじりかうほど、体調をくずす人も多く、4割ぐらゐの人が「花粉症」にかかるという。発表は少ないが、インフルエンザ、コロナウイルスの変異株など、感染症もふえていて、地下鉄や街中で、もろと4割の人はマスクをはずしていない。

4月からは新年度で、行政や企業、学校なども新予算・新計画のもと動き出す。組織団体も多い。しかし、政治国会の方は、裏金の問題などもたまたましていて、スキャンダル、ハッキングせず、また、うやむやのまま、幕引きをしようとの姿勢に、貝えといふ。自民党なり、岸田政権への支持や信頼は落ちているのだが、野党の方の支持も、新生したような、新しく強力なエネルギーと機能を、もった野党が期待されているのだらう。日本は明治、伊藤内閣のときから、ドイツの助言もあつたり、行政機構を先行させ、強化する手法であつたが、よもや金属疲労が出てきている。実体と現実が革命を求めている。

現金求人落ち込み続く 「コロナ終息」でも回復せず



仲間のみなさん、お仕事ごろうさまです。
最近「センター寄り場」人通りが少なく
ほんらい年度末にむけて需要で活気が

伝わる時期なのですが、年々5%程縮小に
なっています。あすから3月なので、景気の
上昇期待したいものです。